

30. 2. 19
海上幕僚監部

(お知らせ)

第21回アジア太平洋諸国海軍大学セミナーの開催について

海上自衛隊は、以下のとおり第21回アジア太平洋諸国海軍大学セミナーを実施します。

1 目的

- (1) アジア太平洋諸国の海軍大学教官等とのセミナー等を通じ、学校教育及び学校研究の資を得る。
- (2) セミナー参加者との意見交換及び部隊等の研修を通じ、相互理解を深めるとともに、セミナー参加国との信頼醸成に寄与する。

2 期間

平成30年2月26日(月)～3月4日(日)

2月26日(月): 統合幕僚監部・海上幕僚監部関係者による
ブリーフィング、学校長主催レセプション

2月27日(火): 概要説明、オープニング・セッション、研究会

2月28日(水): 研究会

3月1日(木): 研究会、討論会、クロージング・セッション

3月2日(金): 部隊研修(横須賀)

3月3日(土): 文化研修(甲府方面～河口湖方面～箱根方面)

3月4日(日): 同上

3 場所

開会式: 海上自衛隊幹部学校大講堂(目黒区中目黒2-2-1)

研究会: 同上

研修先: 山梨・箱根、横須賀

4 テーマ

主題：「海軍の役割の変化（その現状と今後の対応）」

副題：「統合運用における海軍の役割の変化」

「戦略的コミュニケーションにおける海軍の役割」

「高級士官教育に係るPMEの取組み」

「海上安全保障に係る協働・相互支援と能力構築」

「HA/DRにおけるロジスティクス上の海軍間の協力」

5 パネリスト（予定）

（1）参加国の海軍大学教官等（17か国）

オーストラリア連邦、ブルネイ・ダルサラーム国、カナダ、フランス共和国、インド、インドネシア共和国、マレーシア、ニュージーランド、ペルー共和国、フィリピン共和国、大韓民国、ロシア連邦、シンガポール共和国、タイ王国、英国、アメリカ合衆国、ベトナム社会主義共和国

（2）海上自衛隊幹部学校職員

6 その他の参加者（予定）

（1）各国海軍大学の大佐クラスの教官・研究者又は海軍政策立案等に従事する海軍軍人

（2）東京大学公共政策大学院 教授

（3）慶應義塾大学総合政策学部 准教授

（4）キャノングローバル研究所研究員

（5）元陸上自衛隊東北方面総監

お問い合わせ：海上自衛隊幹部学校 総務課長 野田 2 佐

電話：03-5721-7010（内5220）